



法律知識ゼロから弁護士 になる講座

講座案内

法律知識ゼロから弁護士になる講座

この度は、本講座にご関心をお寄せ下さり、ありがとうございます。

こちらは柏谷メソッド『法律知識ゼロから弁護士になる講座』の講座内容のご案内になります。

本講座は論文添削ありコースとなしコースがあります。論文添削ありコースの場合、視聴できる過去問解説講義が増え、さらに柏谷講師自らが皆様の令和4年予備試験論文式の答案を直接添削し、その模様を動画で視聴いただけます。

※本講座のポイント1

柏谷メソッドのポイントとして、他の受講生(匿名)の答案を見て学ぶというシステムを導入しております。

答案について共有(著作権譲渡・著作者人格権不行使)にご同意いただくと講座割引いたしております(該当の講座のご契約書に署名された場合には、著作権譲渡・著作者人格権の不行使にご同意いただいたものと扱います)。

※本講座のポイント2

講師自らが各受講生の答案添削を直接動画でそのまま行うリアル感のある添削講義を行います。

第1. 講座内容

1. 入門・基礎講座

- **入門講座**: はじめて予備試験・司法試験の学修をされる方のための講座です。1回5~10分以内の講義動画を視聴いただくことで、スキマ時間を活用して法解釈学の基礎を飽きることなく習得いただける内容となっております。

科目	講義コマ数
憲法・行政法・商法・民訴・刑法・刑訴	各科目 36 コマ
民法	72 コマ

- **基礎講座**: 入門講座での学修を踏まえた上で、柏谷講師が厳選しました本試験短答式過去問を各科目(教養科目を除きます)15問ずつ、1回5分程度で解説していきます。
また令和5年より、基礎講座で取り扱った各科目の過去問を本講座の一部受講生と共にゼミ形式で実際に解いていく「過去問ゼミ」の動画を追加いたしました。
入門講座と組み合わせることで「自分で過去問が解けた!」という実感を積み重ねながら着実に学修を進めることができます。

科目	講義コマ数
憲法・行政法・民法・商法・民訴・刑法・刑訴	各科目 30 コマ (※過去問解説+短答ゼミ 各 15 コマずつ)

※入門講座・基礎講座のより詳細な講義時間数につきましては、本パンフレット巻末の別表をご参照ください。

2. 応用インプット講座

入門・基礎講座での基礎学修を踏まえた、論文式・短答式試験に対応するための更なる知識を習得するための実践的な講座です。

現在、2023年度版応用インプット講座を全科目ご視聴いただけます。
(講義全体を計2~3周ご視聴いただく事を、本講座では推奨しております。)

講義動画を繰り返し視聴していただくことで、予備試験・司法試験合格のための基本的知識と法的思考能力を定着させることを目的とした、**柏谷メソッドの中核となる講座**です。

※本講座のポイント3

応用インプット講座では、効果的な学修法として「シャドーイング視聴」を推奨しています。

「シャドーイング視聴」とは、講義動画の視聴時に、講師の話す内容を後追いで口に出して復唱しながら視聴する方法です。

外国語学習で用いられる“シャドーイング”という手法を取り入れた学修法で、講義動画の繰り返し視聴とあわせて、合格に必要な知識・思考法をより脳に定着させることを目的としています。

■2023応用インプット講座各講義時間

科目	各科目時間数(目安)
民法	約 90 時間
民訴法	約 28 時間
商法	約 34 時間
刑法	約 30 時間
刑訴法	約 28 時間
行政法	約 17 時間
憲法	約 31 時間
合計講義時間数	約 258 時間

※1. 各科目の時間数は直近の講座から算定した目安となっております。

※2. 応用インプット講座は最新の判例・過去問を踏まえて、毎年テキスト(レジュメ)を改定し、講義も年度ごとに新たに収録しております。そのため講義時間数は毎年変化いたします。

■テキスト(レジュメ)の提供方法・復習テスト

上記講座分の**テキスト(レジュメ)**は PDF データで提供させていただきます。**テキスト(レジュメ)**はすべて**柏谷講師**自らが毎年作成している**オリジナルのもの**です。講座終了後も私的利用の範囲で保持していただくことが可能です。

また、各講義終了後には**講師オリジナルの短答式復習テスト**をご用意しております。

■提供環境

パソコンかスマートフォンから、動画視聴用の URL に、こちらからお伝えする ID・PW で入っていただきます。なお、MP3音声のダウンロードも可能となっておりますので、講座終了後も私的利用の範囲で保持していただくことが可能です。

3. 短答式解き方解説(演習)

短答式の過去問を用いた解き方解説になります。

(現在、令和3年度、令和4年度等の解き方解説講義を公開中です。)

実際の過去問を講座の中で柏谷講師と一緒に解いていき、短答式の解き方のコツ・ポイントを習得することができます。

科目	時間
令和3年度予備試験・司法試験短答式解き方解説 (+短答ゼミ)	42時間 2分 (うち短答ゼミ:27時間 21分)
令和4年度予備試験・司法試験短答式解き方解説 (+短答ゼミ)	43時間 24分 (うち短答ゼミ:26時間 47分)

※短答式解き方解説(令和3年度、令和4年度)は1問1答形式の解き方解説と、一部受講生との短答ゼミをあわせて公開しております。

4. 柏谷講師厳選論文式過去問解説講義

予備試験論文式過去問について柏谷講師が解説した動画と、実践的な講師作成論述例のPDFデータをご提供します。

論文添削ありコースは計3年分の解説講義が、論文添削なしコースは令和4年度の解説講義が視聴できます。講義時間は、各科目概ね30分から90分前後です。

■視聴可能年度

<論文添削ありコース>

科目	視聴可能過去問		
	令和2年度	令和3年度	令和4年度
憲法	令和2年度	令和3年度	令和4年度
行政法	令和2年度	令和3年度	令和4年度
民法	令和2年度	令和3年度	令和4年度
商法	令和2年度	令和3年度	令和4年度
民訴法	令和2年度	令和3年度	令和4年度
刑法	令和2年度	令和3年度	令和4年度
刑訴法	令和2年度	令和3年度	令和4年度
民事実務	令和2年度	令和3年度	令和4年度
刑事実務	令和2年度	令和3年度	令和4年度

<論文添削なしコース>

科目	視聴可能過去問
憲法・行政法・民法・商法・民訴法・刑法・刑訴法・民事実務・刑事実務	令和4年度

5. 令和4年度予備試験論文式過去問添削(※論文添削ありコースの方のみ)

令和4年予備試験論文式(教養科目をのぞく)の答案を実際に作成してご提出いただき、**柏谷講師による答案添削の模様**を動画講義の形式でご提供いたします。

(1)ご自宅での答案作成・提出方法

令和4年度予備試験論文式の答案をご自宅にて作成していただきます。

答案作成時間は、**実務基礎は各80分**、**その他の科目は各60分**です。**時間になったら、途中でも必ずご提出くださいますようお願いいたします。**

作成した答案は**答案用紙の1枚目の右上にお名前**、**左側に「R4年 ○法」**などご記載ください。お名前の部分は添削時には隠して添削いたします。なお、**答案作成時には解説講義は見ないようにしてください。**

問題文及び答案用紙は、法務省の予備試験のサイトからDLできます。答案用紙につきまして、ご要望があれば、別途オリジナルの書式をデータにてお送り致します。

(<https://www.moj.go.jp/content/001402776.pdf>)

ご提出方法は、メール、FAX、郵送いずれでも受け付けております。ただし、**答案は手書き**でご作成したものを**お送りください。**

メール：info@kashiwadani-method.co.jp

FAX:03-6440-0066

郵送先:〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷2丁目10番5号 I.Bビルディング 304

(2)添削

柏谷講師自らが添削し、その様子を撮影した動画をアップロードして視聴できるようにいたします。

(3)提出期限:ご受講開始から1年間となります。

6. ライバル受験生から学ぶ答案添削講義集 (アーカイブ)

他の受講生の該当年度の論文式過去問答案を添削している様子を動画で視聴することができます。
添削なしコースの方もこちらの動画を視聴することで、論文式試験の答案の書き方を学ぶことができます。

7. 特別講義・選択科目(国際私法)

① 合格者講義や一部過去問講義など、適時開催している特別講義です。講義の様子は、後日受講特典として動画で視聴できます。

② 2022年から予備試験論文式でも開始された選択科目への対策として、本講座では**もっとも短期間で合格水準まで到達できる**といわれている『**国際私法**』の講義をご提供させていただいております。

なお選択科目の担当講師は、**柏谷講師の講座出身者である合格者の弁護士**となります。

③また昨年度より講座受講生向けに**月1回程度のオンラインでのライブ講義**を実施しております。

第2. 柏谷講師自らによる学修管理

1. 学修管理プラットフォーム「Studyplus」を利用し、各受講生の学習進捗をスタッフと柏谷講師が適宜確認し、進捗を把握いたします。
2. 講義内での分からない点などにつきましては、柏谷講師へ「Studyplus」を利用して直接質問することが可能です。
※なお、「Studyplus」のご利用料金は発生いたしません。

第3. 受講期限

1. ご受講開始から1年間になります。
※期限満了時には、別途受講継続プランをご用意しています。こちらは受講期間の終了が近付きましたら追って受講生の皆様にご案内いたします。
2. 応用インプット講座でのテキスト(レジュメ)のPDFデータとMP3音声ファイルについては、私的利用の範囲に限りその後も保有が可能です。

第4. 講座受講生の声

匿名希望（社会人）

- 出身大学：京都大学法学部
- 出身ロースクール：東大ロースクール(2007.3卒、失権)
日大ロースクール(夜間主、2020.3卒)
- 令和2年司法試験最終合格



◆ 応用インプット講座

講師が各種基本書・参考文献類・搭載判例原典・調査官解説等に直接当たっており、よく内容を咀嚼した上で、受験生に対して、試験用途で必要にして十分なエッセンスを網羅的に漏れなく、良く内容を練って提供している点。

ゆえに、司法試験対策上、この講座を見流す以外のことは完全に全く不要な点。時間の不足がちな社会人には管理の一元化ができるしむしろわしさもなく、本当に大変に有り難かった。

また、講師は素材やコンテンツに対して十分過ぎる位の理解を有していながらも、司法試験の実際を大変よく研究しており、常に受験対策の観点を外さず、毎回、受験生を想定した論述例を示していた点も極めて良かった。

コンテンツ面とプレゼン面（試験対策面）を稀有と言ってよい程に極めて高い次元で両立しており、私の知る限り、ここまで優良で理想的な講座は他に接したことがない。

◆ 論文式過去問講座

司法試験対策を研究し尽くしている講師が、採点の実況中継動画で丁寧に採点して下さり、自分が気付いていない得点が付きにくい原因を都度都度ご指摘頂けたのは本当に大変に有り難かった。

私のケースは一応は予備試験合格者なので敗因の多くは知識面より寧ろプレゼン面にあると自分でも考えていたが、おかげでプレゼン面が徹底的に改善されて順位は1000番以上も向上して合格を果たすことができた。

司法試験業界では色々な属性の方が採点添削をされているが、まずもって、どの方の採点添削に信じて付いていけば良いのかという目利きが既に難しいと思う。

この点、先生は、添削で低評価／高評価が付く根拠について納得が行く説明をして下さったので、こちらも完全に納得して安心して全幅の信頼を寄せて付いていくことができた。

司法試験受験に当たり、これ程に司法試験を研究して通曉した添削者に自分の答案をみてもらえたのは全く幸運だったと感じている。

沼田九郎さん(仮名)

- 出身大学：慶應義塾大学法学部法律学科
- 令和2年司法試験最終合格



◆ 論文式過去問講座

柏谷先生のアウトプットの講座では、合格者の多くが自分で時間をかけて学ぶであろう問題文の読み方や論点知識の答案への落とし込み方、分量バランス等の「答案の書き方」を具体的に言語化して解説してくださっており、これらを学ぶのに最適な講座であると思います。論文の成績で迷っている方はこれらを身に着けるだけで一気に合格に近づけることもあります。

またわかりやすくまとめられたレジュメを使った論点や知識の解説は、一通りインプットを済ませた方でも得るものが多いはずで。

予備試験・司法試験合格に必要なかつ十分な要素が詰め込まれている柏谷先生の講座を自信をもって推薦させていただきます。

赤松かえでさん(仮名)

- 出身大学：非公開
- 令和2年予備試験短答式合格



◆ 応用インプット講座

「インプット講座を繰り返し聞くだけで短答の点数が自然と上がります！」という先生の言葉に対して、はじめは半信半疑でした。

しかし、4月の模試の時点で、180点台を取ることができ、本番でも、179点を取ることができました。

柏谷メソッドは、法曹のものの見方・考え方を耳から習得でき、2択で迷ったときに、そのリーガルマインドが正解肢へと導いてくれます。みなさんも自然と短答の点数が伸びるという体験を、是非、柏谷メソッドで体感してみてください。

■ 赤松さんの令和元年/令和2年の短答式成績

担当成績	令和元年	令和2年
憲法	8点	27点
行政法	16点	25点
民法	20点	26点
商法	18点	23点
民事訴訟法	19点	22点
刑法	15点	13点
憲刑事訴訟法	15点	22点
一般教養	15点	21点
合計	124点	179点

・最新合格者の推薦文

匿名希望様

- 出身大学：非公開
- 令和4年司法試験短答式合格



◆ 受講講座

応用インプット・アウトプット講座（予備試験受験生の頃から）

◆ ご受講のきっかけ

柏谷先生が某予備校に所属されていた際の前身の講座を受講していたため。繰り返し聞くという耳からの学習方法が机に向かう時間の少ない自分に適切と感じたため。

◆ 合格時の予備試験の成績

短答式 900 番台
論文式 400 番台

◆ 合格時の司法試験の成績

短答式 600 番台（130 点台）
論文式 1100 番台（790 点台）

◆ 合格当時の年齢

41 歳

◆ 予備試験の受験回数

10 回（記念受験も含める）

◆ 司法試験の受験回数

1 回

◆ 柏谷の講座の特徴や気に入ったところ

とても丁寧で、行間まで埋めてくれるような説明をしていただけます。思考過程も含めて必要なことをほとんど話していただいているので、耳で聞いただけで理解可能であり、自分でわからないところを別途調べる必要がありません（当たり前のように聞こえるかもしれませんが、私が講義を聞いたことがある 10 人以上の予備校講師のなかで、柏谷先生が最も丁寧でわかりやすいと感じました。聞いただけですと理解できる講師はあまりいないのではないのでしょうか。）。

そして、音声だけで理解可能な説明なので、通勤中のスキマ時間や家事中などにインプット講座を復習可能となるので、忙しい社会人には最適と感じました。

◆ 他の予備試験司法試験対策講座との違い

7 科目全で一貫して柏谷先生の丁寧な説明が聞け、アウトプットの添削まで一貫して指導を受けられる点が他の対策講座と違います。学習内容の全てが整合しているように思います。

また、インプット講座が音声で繰り返し学習することを意識して作られているため、復習がとても行いやすい点も違います。思考過程も言語化されているため、法律家の思考も自然と身につけることができます。

また、アウトプットについては、論文の試験会場で解答困難な理想的なレベルの答案を目指すものではなく、現実的なラインを意識した指導がされる点も違います。現実的なラインを超えた過剰な学習をすることがなくなると思います。

◆ 推薦のお言葉

社会人の私は、当初、論証やテキストに蛍光ペンで色塗りする等の視覚的な作業を中心の学習を始めたところ、知識を定着させるのに必要な学習時間の不足を感じることになり、挫折しそうになりました。しかし、柏谷先生のインプット講座によって、スキマ時間を活用した音声による繰り返し学習が可能になり、必要な量の知識や思考過程を身に着け、合格までたどり着くことができました。忙しい社会人などの可処分時間の少ない人には、勉強時間が十分確保できる専業受験生などとの学習条件の差を縮め得る手段として、柏谷メソッドをお薦めします（私は他に適切な選択肢が浮かびませんでした。）。

◆ 受講生の皆さんへ

思うように学修が進まなかったり、答案の評価がよくなかったり、制限時間内に過去問の解答ができなかったりして、自分は合格できないのではないかと不安になったり、イライラしたりすることも多いかと思います（私がそうでした。）。しかし、柏谷先生は受験界で最高水準の知識・テクニック等を提供してくれていると思います。柏谷メソッドでの適切な学修は、他のライバルの受験生よりも効率よく、皆さんの合格への確率を高めてくれるはずです。是非、自分の前に現れる「壁」ばかり気にするのではなく、合格の目標にフォーカスを当て、柏谷メソッドという有利な「道」を根気よく走り続けていただければと思います。

もし、私のように、短答も論文も制限時間内に解くのが苦手という方がいらっしゃったら、演習の際に、柏谷先生の教えに従って時間制限（論文は本番より短めの時間制限）を守ってアプトプットの演習をしているかどうか今一度点検してみるとよいかもしれません。私は、当初は、ついつい時間制限を破って演習を続けてしまいがちでした。しかし、司法試験／予備試験は、時間制限のある試験ですので、その制限内で最善の解答（なるべく大きく転ばない解答）をできるようにトレーニングすることこそが、合格に結び付く効率的な演習だと思い直しました。制限時間を守った演習により、時間のより上手な使い方を研究したことが、私の合格へつながったように思います。

第5. 受講料

1. 価格 (1) 論文添削ありコース 55万円 (内訳: 50万円+10%消費税5万円)

<講座内容内訳>

- ① 入門・基礎講座
- ② 応用インプット講座
- ③ 短答式解き方講座(演習)
- ④ 柏谷講師厳選論文式過去問解説講義(9科目各3年度分)
- ⑤ 令和4年度予備試験論文式過去問添削
- ⑥ ライバルから学ぶ答案添削講義集(アーカイブ)
- ⑦ 特別講義(受講特典)

※論文添削ありコースは、講師自らが添削できる数に限りががありますので、誠に恐れ入りますが人数制限を設けていただいております。

※添削ありコースは答案の著作権譲渡・著作者人格権の不行使にご同意していただくことを前提とさせていただきます(答案は匿名でお取り扱いします)。

他の受講生と答案を共有しない個別での添削をご希望の方は、60万5000円でお申し受けいたします。

(55万円 + 5万5000円 = 60万5000円 [10%消費税 5万5000円込])

(2) 論文添削なしコース 44万円 (内訳: 40万円+10%消費税 4万円)

<講座内容内訳>

- ① 入門・基礎講座
- ② 応用インプット講座
- ③ 短答式解き方講座(演習)
- ④ 柏谷講師厳選論文式過去問解説講義(令和4年度の1年分 9科目)
- ⑤ ライバルから学ぶ答案添削講義集(アーカイブ)
- ⑥ 特別講義(受講特典)

※法律知識ゼロから弁護士になる講座(論文添削なしコース)は、他の受験予備校の入門講座を受講している方(受講終了後1年以内の方も含まれます。)に限り、5万5000円の割引を実施しております。

(割引前価格 44万円 → 割引後価格 38万5000円 [10%消費税 3万5000円込])

2. ご連絡先 住所: 〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷2丁目10番5号 I.Bビルディング
304

電話番号: 03-6804-6654

(※柏谷講師から直接折り返しご連絡させていただく場合がございますため、ご返信に少々お時間いただきます。予めご了承ください)。

メールアドレス: info@kashiwadani-method.co.jp

インボイス制度登録番号: T2011001134354

柏谷メソッドホームページ: <https://shihoushiken.biz/>

『法律知識ゼロから弁護士になる講座』ホームページ:

<https://shihoushiken.biz/primary/>

LINE アカウント: @161uofbh

【※別表】 入門講座・基礎講座 各科目講義時間数の概算表(集計日:2023年10月20日)

■入門講座

科目	コマ数	時間
憲法	36 コマ	約 3 時間 53 分
行政法	36 コマ	約 4 時間 2 分
民法	72 コマ	約 8 時間 19 分
商法	36 コマ	約 3 時間 37 分
民訴	36 コマ	約 4 時間 17 分
刑法	36 コマ	約 3 時間 40 分
刑訴	36 コマ	約 3 時間 31 分
合計	全 288 コマ	約 31 時間 17 分

■基礎講座 (過去問解説講義+短答ゼミ)

科目		コマ数	時間
憲法	過去問解説	15 コマ	約 1 時間 25 分
	短答ゼミ	15 コマ	約 2 時間 7 分
行政法	過去問解説	15 コマ	約 1 時間 20 分
	短答ゼミ	15 コマ	約 1 時間 39 分
民法	過去問解説	15 コマ	約 1 時間 1 分
	短答ゼミ	15 コマ	約 2 時間 23 分
商法	過去問解説	15 コマ	約 1 時間 1 分
	短答ゼミ	15 コマ	約 1 時間 56 分
民訴	過去問解説	15 コマ	約 53 分
	短答ゼミ	15 コマ	約 1 時間 58 分
刑法	過去問解説	15 コマ	約 1 時間
	短答ゼミ	15 コマ	約 2 時間 7 分
刑訴	過去問解説	15 コマ	約 1 時間
	短答ゼミ	15 コマ	約 1 時間 53 分
合計	過去問解説	全 105 コマ	約 7 時間 40 分
	短答ゼミ	全 105 コマ	約 14 時間 4 分
講義全体合計 (過去問解説+短答ゼミ)		全 210 コマ	約 21 時間 43 分

司法試験対策の KASHIWADANI METHOD

柏谷メソッド